

学校だより

第4号

ONE TEAM

高中訓：行動につなげる～考える・表現する・協働する高中生～
めざす生徒像

- 健康や安全を意識して生活する生徒
- 自分や周りの人のことを考え行動する生徒
- 進んで学習に取り組む生徒

ご卒業おめでとうございます

3年生の保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。3年前、真新しい制服を身にまとい、入学した子どもたちが、今は見違えるほど立派に成長しました。多くの喜びをもって、ここまで育ててこられたことと思います。それと同時に幾多のご苦労もあられたのではないかと拝察いたします。



さて、写真の横断幕は、卒業生の第3学年における学年訓です。素敵な学年訓だと思います。3年生は、この学年訓のもと、毎日、精一杯、活動に取り組んできました。以下に卒業生へのはなむけである式辞の一部を記します。

昨年同様、今年度も学校生活の様々な場面で新型コロナウイルス感染症の影響を受けました。思い起こせば、皆さんがこの高浜中学校に入学してすぐ約2か月の臨時休校となり大変困難な状況でのスタートでした。しかし、皆さんは知恵と努力でそのような困難な状況を乗り越えてくれました。様々な活動が制限され、思い通りに行かないこともあったと思います。しかし、この3年間を通して、日々の授業への取組はもちろんのこと、これまで皆さんが行事で示した姿、生徒会キャンペーンで示した姿、部活動や日常生活で示した姿、どれもがとても気持ちのよい姿として心に残っています。皆さんは常に本気であり真剣でした。そのどれもが後輩にとって素晴らしいお手本となりました。多くの後輩が皆さんに憧れをもったことを覚えておいてください。

さて、3年生の学年訓は光が進むと書いて「光進」。「自分自身がエネルギー溢れる光となり、未来への道を自分たちの手で切り拓いて進んでいきたい」「後輩を導くことのできる光輝く存在を目指していきたい」という思いが込められています。素敵な学年訓だと思います。皆さんは、この学年訓のもと、毎日、精一杯、活動に取り組んできました。中学校生活3年間の中で、一人一人間違いなく自分を磨き、輝きも増しました。しかし、皆さんは、まだまだ磨けていない多くの面をもった原石だと思っています。それも、一人一人がとても美しく個性的な輝きを放つ可能性に満ちあふれた原石だと感じています。義務教育を終え、それぞれがそれぞれの道を歩き始めようとする今、今後も自分をどのように光のように輝かせるかは、まさに自分次第です。卒業後は、自分がやってみたいことに、挑戦してください。ときどきは失敗もするかも知れません。でも、その挑戦は間違いなく自分の新たな面を磨くことにつながっているはずです。これからも皆さんを応援しています。

最後に、このコロナ禍にあっても、3年間の中学校生活を、コロナに負けることなく勉強や部活動、生徒会活動等に精一杯打ち込んだ、高浜中学校第76回卒業生全員の限らない前途を祝福して、式辞といたします。

保護者の皆様、この3年間、高浜中学校および私たちにお寄せいただきましたご厚情に対し、心より感謝申し上げます。